

## 実務向上研修の受講者数の推移等について

## 1 実務向上研修の受講者数の推移

平成26年を境に、実務向上研修の受講経験者数が未受講者数を上回った。

	登録者数 ※1	登録時研修 修了者数 A ※1	実務向上研修 受講者数 B (B/A)		実務向上研修 受講経験者数 C ※2		実務向上研修 未受講者数 D (D/A)	
平成25年12月31日 現在	4,423	4,327	1,197 (27.7)	2,098 (48.5)	2,229 (51.5)			
平成26年12月31日 現在	4,581	4,487	1,116 (24.9)	2,252 (50.2)	2,235 (49.8)			
平成27年12月31日 現在	4,692	4,583	1,034 (22.6)	2,358 (51.5)	2,225 (48.5)			
平成28年12月31日 現在	4,815	4,723	980 (20.7)	2,452 (51.9)	2,271 (48.1)			
平成29年12月31日 現在	4,925	4,820	1,014 (21.0)	2,546 (52.8)	2,274 (47.2)			
平成30年12月31日 現在	5,030	4,925	943 (19.1)	2,621 (53.2)	2,304 (46.8)			

※1 登録者数及び登録時研修修了者数は、各年末時点における登録抹消者を除く。

※2 「実務向上研修受講経験者数」は、登録時研修を修了し、かつ、平成22年から平成30年までの間に、実務向上研修（平成25年まではフォローアップ説明会）を1度でも受講したことがある登録政治資金監査人の数。

注) ( ) 書きは、登録時研修修了者数(A)を分母とする割合。

## 2 受講状況の分析

実務向上研修の過去の受講状況を回数別及び類型別に分析したところ、当該研修を初めて受講した年度から平成30年度まで連続して受講している者は、360人となっている。

また、間隔を空けて複数回実務向上研修を受講している者は1,416人となっており、両者を合わせた数(1,776人)は、実務向上研修の受講経験者全体の約68%を占めている。

一方、過去に1回だけ実務向上研修を受講してから、その後、当該研修を受講していない者は、764人であった。

## (1) 受講回数別の状況

(単位：人)

登録時研修 修了者数	受講回数									
	9回	8回	7回	6回	5回	4回	3回	2回	1回	0回
4,925	120	155	153	178	198	216	300	456	845	2,304

## (2) 受講類型別の状況

(単位：人)

受講類型	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	人数
初年度からすべて受講	○	○	○	○	○	○	○	○	○	120
8回連続で受講	—	○	○	○	○	○	○	○	○	59
7回連続で受講	—	—	○	○	○	○	○	○	○	23
6回連続で受講	—	—	—	○	○	○	○	○	○	33
5回連続で受講	—	—	—	—	○	○	○	○	○	28
4回連続で受講	—	—	—	—	—	○	○	○	○	25
3回連続で受講	—	—	—	—	—	—	○	○	○	32
2回連続で受講	—	—	—	—	—	—	—	○	○	40
間隔を空けて複数回受講										1,416
30年度に初受講	—	—	—	—	—	—	—	—	○	81
29年度以前に1回だけ受講					○				—	764
受講経験なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,304
合計										4,925

① 初受講からの連続受講者……………

360 人

② 間隔を空けて複数回受講者……………

1,416 人

③ 1回だけの受講者……………

845 人

複数回受講したことのある者(①+②)…1,776人  
(受講経験者全体の約68%)